

電線総2024第2号

2024年4月9日

関係先各位

一般社団法人 日本電線工業会

専務理事 金原 正明



真ちゅう導体電線ケーブルに関する注意喚起について

平素から当会の活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、掲題の件、4月3日に鉄鋼新聞に「真ちゅう導体品に注意」という記事が掲載されました。非鉄スクラップを取り扱う原料問屋に持ち込まれたVVFケーブルの導体が真ちゅうだったケースが確認されたとの内容です。

日本の電線規格で真ちゅう導体を採用したものはなく、当会会員社の製品ではないと思われませんが、真ちゅう導体を使用した場合、導電率の低さから発熱や火災の恐れも考えられますので、普段お使いではないメーカーの電線ケーブルをご使用になる際には、電気用品安全法で定められているPSEマークをご確認いただくなど、十分にご注意をお願い申し上げます。

また、万が一同様のケーブルが発見された場合には当会へのご一報を併せてお願い申し上げます。

(ご参考) 経済産業省ウェブサイト 電気用品安全法 特定電気用品 (116品目) 一覧

[https://www.meti.go.jp/policy/consumer/seian/denan/specified\\_electrical.html](https://www.meti.go.jp/policy/consumer/seian/denan/specified_electrical.html)

(お問合せ先) (一社) 日本電線工業会 調査部 TEL:03-3542-6033